



本社（社屋・倉庫）

- 本社所在地：新潟県新潟市秋葉区川口580番地21
- 事業概要：輸送、通関、物流センター、整備等の総合物流サービス
- 常時使用する従業員：490名
（グループ全体・2026年2月時点）
- 現在の売上高：57億円
（グループ全体・2025年8月期）
- 法人番号：6110001007234
- Web：https://www.tobu-u.co.jp

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
川崎 敬文

人に寄り添ったサービスで、未来を拓く。
～総合物流サービスで、多様なニーズに対応～

当社は、昭和23年の創業以来、「敬天愛人」の社是のもと、お客様に信頼され、お客様の期待に応えられる経営を目指し、安全確実な輸送、廉価で高付加価値な輸送を提供し成長を続けております。

近年、物流サービスを取り巻く環境は大きく変化し、ニーズの多様化、高度化や、安全・環境に関する社会的責任を果たすため、全社一丸となって取り組むと共に、IT等の新たな分野も活用し、「挑戦」、「創造」、「改革」を合言葉に時代のニーズに沿った、よりお客様に喜ばれる輸送、物流の提供を目指してまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2031年にグループ売上高100億円の達成に向け、新物流センター、総合物流サービスの付加価値向上に取り組み、年平均成長率11%程度の成長を目指す。2035年にはグループ売上高149億円を目標とする。

課題

- ・IT等を活用した物流サービスの付加価値向上の推進
- ・燃料費高騰等に対応した省力化・効率化の促進
- ・キャパシティ不足による輸送及び付帯サービス提供の機会損失
- ・中継輸送、共同配送等に対する顧客認知度向上への取組
- ・労働環境改善義務化による物流構造の改革への早急な取組

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- 【中継輸送の強化と共同配送の推進】
- ・倉庫キャパシティ増による機会損失の防止
 - ・中継輸送の拠点となる物流センターの整備
 - ・パレット共通化による輸送合理化の推進
 - ・システム導入等による積載効率最大化及び荷待ち時間の削減
 - ・持続可能な安全体制の構築における人材定着の推進
 - ・高付加価値化による価格転嫁

実施体制

- ・新物流センターに関するプロジェクトチームを立ち上げ、部門横断で物流総合力強化に取り組む
- ・グループ会社の物流関連システムを活用し安全管理の強化
- ・金融機関や社外専門家と連携し、設備投資、資金計画、戦略策定等のサポート体制を推進
- ・日本貨物運送協同組合連合会の県内外の事業者と連携しサプライチェーンを強化を実施

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

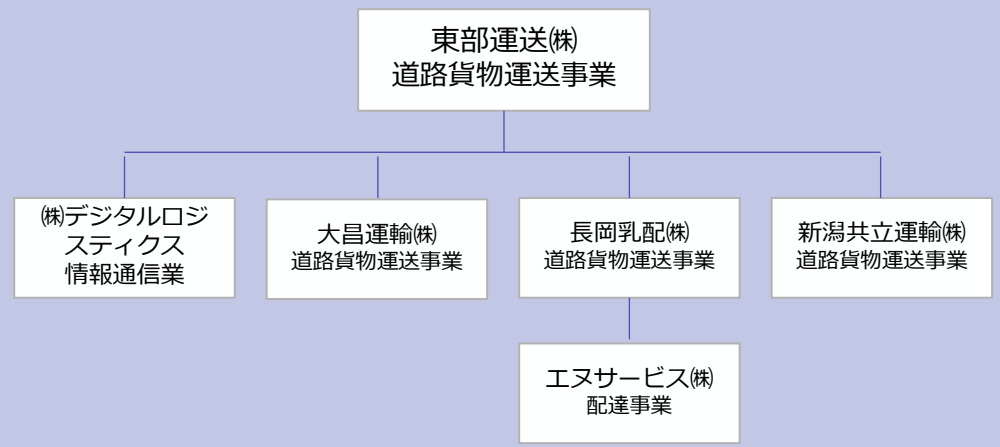
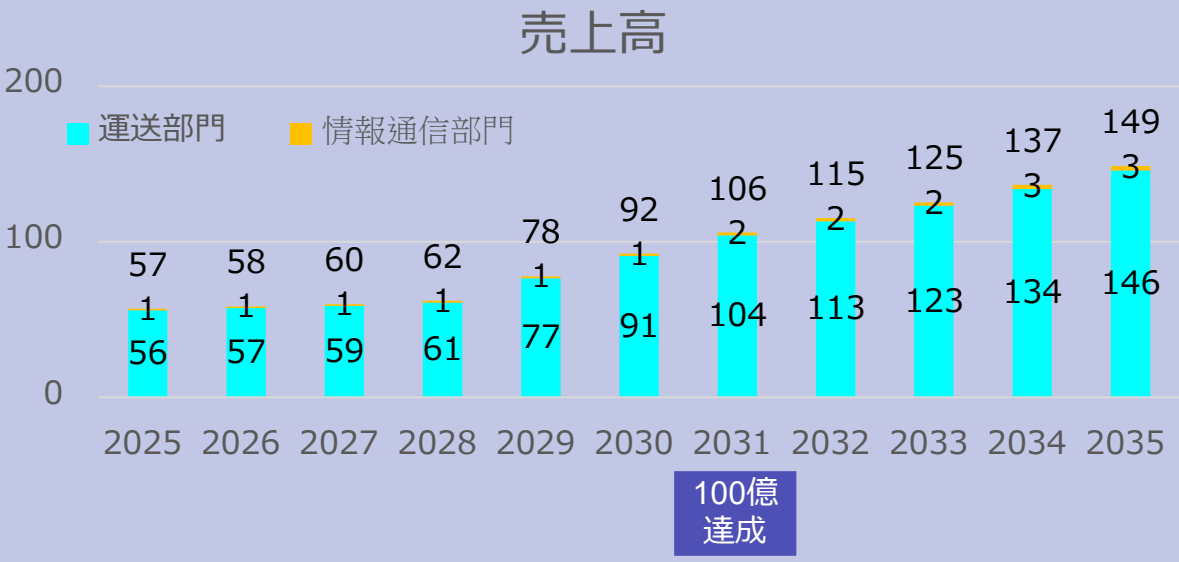
売上高100億円実現の目標と課題

- 【課題】
- ・ 2024年問題以降、労働環境の改善が求められる中で、物流現場の深刻な人手不足のため就労環境の整備が不可欠である。一方で、コンビニ・ドラッグストア等の市場拡大により、食品の取り扱い増加に伴い、荷主ニーズが多様化している。これらのことから物流総合力強化が求められている。
 - ・ 上記に加えて、環境配慮への取組や、通関・貿易等における国際情勢への柔軟な対応など、外部環境の変化も著しく、リスクマネジメントの視点からあらゆる状況に対処できるように、分析・情報収集・対応能力の強化が必須である。

【課題解決への取組】
 関東・中京・関西間の中継輸送を強化し、サプライチェーン全体における長距離輸送の安定化と効率化を推進する。加えて、ITによる保管から配送までの一括管理で付加価値を高めつつ、新物流センターでの稼働最適化を目指す。

【目標】
 2031年にグループ全体で100億円の達成、2035年までにグループ全体で149億円の達成。

【期待される効果】
 顧客満足度向上による既存売上の拡大、外部環境変化に対応した柔軟な物流サービスの提供によるサプライチェーン全体の売上増加、IT化を進めることによる省力化と生産性向上。



○法人番号：3110001034223：(株)デジタルロジスティクス、2110001011537：大昌運輸(株)、9110001023055：長岡乳配(株)、5110001003804：新潟共立運輸(株)、6110001026077：エヌサービス(株)